

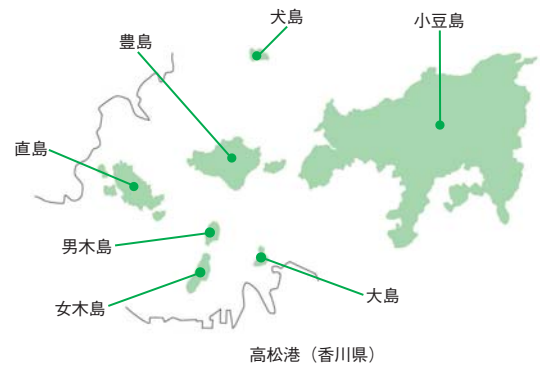


# 香川県 香川のアートと島料理



3	1
4	
5	2
6	

- 1 「瀬戸内国際芸術祭 2010」缶バッジ
- 2 小豆島／オリーブ公園
- 3 小豆島
- 4 大島／浜の松並木
- 5 犬島
- 6 高松港（サンポート高松）



美しい自然と温暖な気候に恵まれた香川県。南に讃岐山脈、北に瀬戸内海を望み、その多島美の風景は、「世界の宝石」ともたたえられています。

その島々が、この夏、アートの島として注目を浴びようとしています。海の日(七月十九日)から約百日間にわたって美しい瀬戸内海を舞台に、島々の歴史や文化を生かした現代アートの祭典である「瀬戸内国際芸術祭 2010」を開催し、島と現代アートの魅力を県内外はもとより世界に向けて発信していきます。会場となる直島、豊島、女木島、男木島、小豆島、大島、大島の七つの島と高松港周辺では、自然や暮らしに溶け込む素晴らしい作品が次々出され、大いににぎわいます。

「直島」は、現代アートの聖地として、地中美術館や家プロジェクトなどがあり、多くの人々が訪れます。六月に新美術館もオープンしました。

古来より肥えた土地を持つ「豊島」は、米作りが盛んで、



9	8	7	7 小豆島／そうめん干し
			8 豊島／棚田
11	10		9 直島
			10 男木島
			11 女木島／荒波や潮風から民 家を守るオオテ
	13		12 オリーブの新漬け
15		12	13 鯛
	14		14 しょうゆ豆
			15 落花生料理

豊かな島ということから名付けられたと言われます。実りの秋には、棚田に埋もれる水滴のよな美術館がオープンします。その名が源平合戦に由来する「女木島」と「男木島」。

桃太郎伝説の伝わる別名「鬼ヶ島」の「女木島」には、大洞窟があり、春には島が桜色に染まります。島独特の石垣「オオテ」や空き家を使って、自然を体感するアート展などが開催されます。

「男木島」では、貝殻の形をした男木交流館が出迎え、島内では島の人たちの手押し車もアートになって行き交います。

オリーブの栽培で有名な「小豆島」は、瀬戸内海第二の大きさを誇り、貴重な祭りや農村歌舞伎が伝わる島です。

柿本人麻呂の歌にも詠まれた歴史の島「大島」には、源平武者が眠る松並木があります。芸術祭に合わせ、ギャラリーやカフェが登場します。

「犬島」では、近代産業遺産の精錬所跡地を活用したアートプロジェクトが一般公開されて

います。

アートでまた新たな魅力がプラスされた香川の島々。「瀬戸内国際芸術祭2010」アートと海を巡る百日間の冒険」に是非お越しください。

瀬戸内国際芸術祭の舞台となる島々では、種類が多く新鮮な瀬戸の地魚がお薦めです。マダコやアジ、マナガツオ、メバル、アナゴ、サワラ、ハマチなど多種多様です。そのほか島々ならではの料理もさまざまです。「直島」の鯛の浜焼き、「女木島」「男木島」の落花生を使った甘辛煮や五目煮、「小豆島」のしょうゆやつくだ煮、そうめんやオリーブオイル・新漬けも人気です。さぬきうどんやしょうゆ豆などもあり、きつと満足していただけます。

〈問い合わせ先〉  
瀬戸内国際芸術祭実行委員会  
事務局  
TEL 087-813-1290  
HP  
<http://setouchi-artfest.jp>